

# ムクドリ

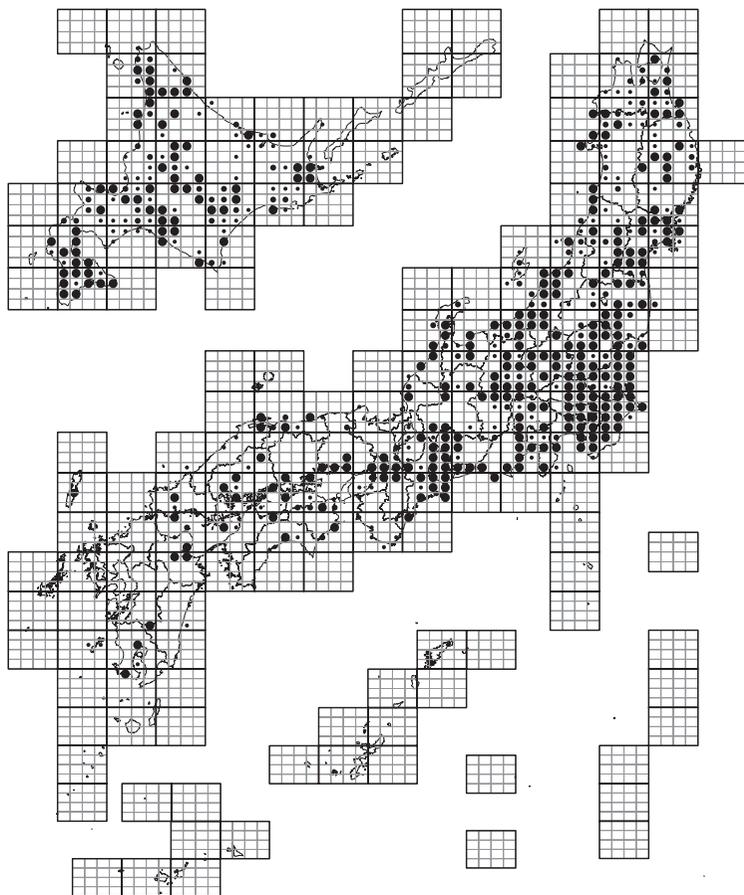
(分類) スズメ目ムクドリ科 *Sturnus cineraceus*

(環境省 RDB 種) -

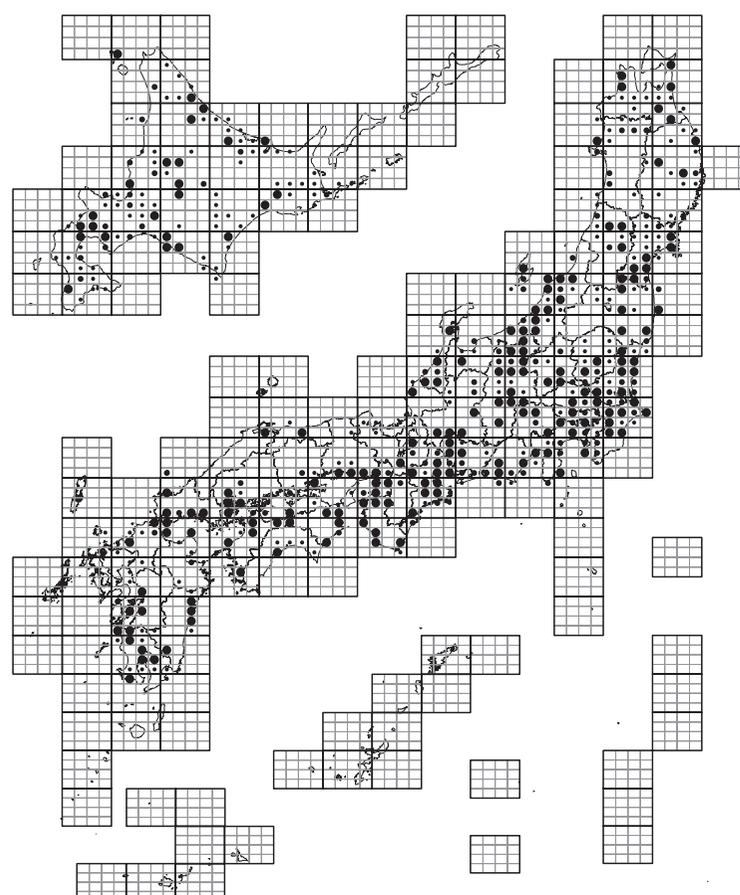
(分布) 九州以北で留鳥。本州北部以北のものは、おもに本州以南で越冬。アジア東部に分布。

(生態) 市街地を含む人家周辺にみられるが、農耕地に多い。樹洞や巣箱に営巣する。5～7卵を雌雄で12日前後抱卵し、20日前後で巣立つ。非繁殖期には大群で見られる。昆虫や木の実を食べる。

1974年－1978年    メッシュ数   A = 290   B = 90   C = 157



1997年－2002年    メッシュ数   A = 189   B = 95   C = 228



# カケス

(分類) スズメ目カラス科 *Garrulus glandarius*

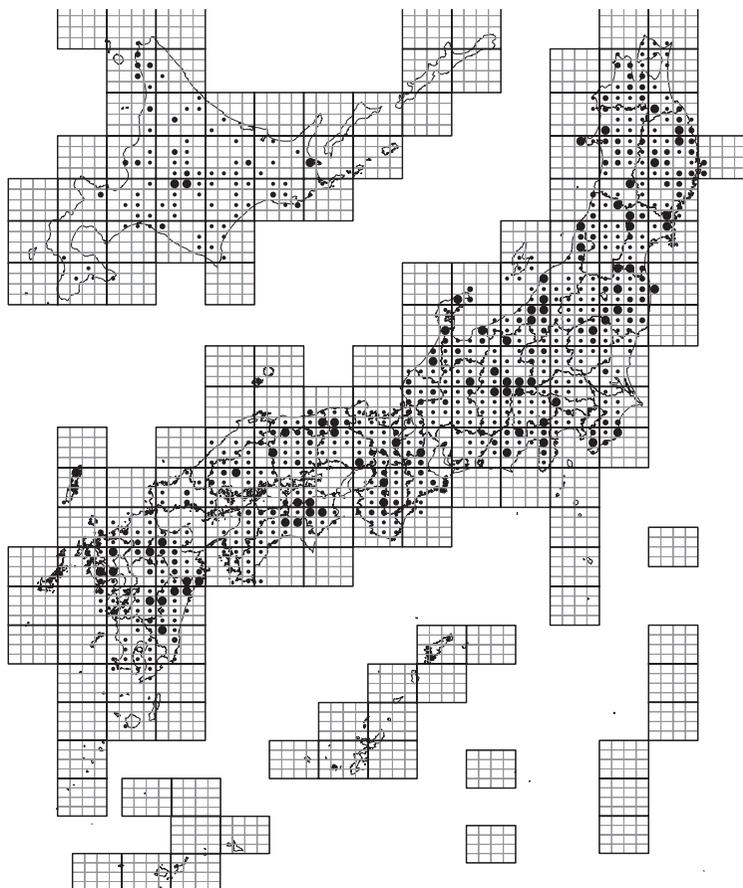
(環境省RDB種) -

(分布) 屋久島以北で繁殖。越冬期には一部が低地へ移動。ユーラシア中緯度地域を中心に広く分布。

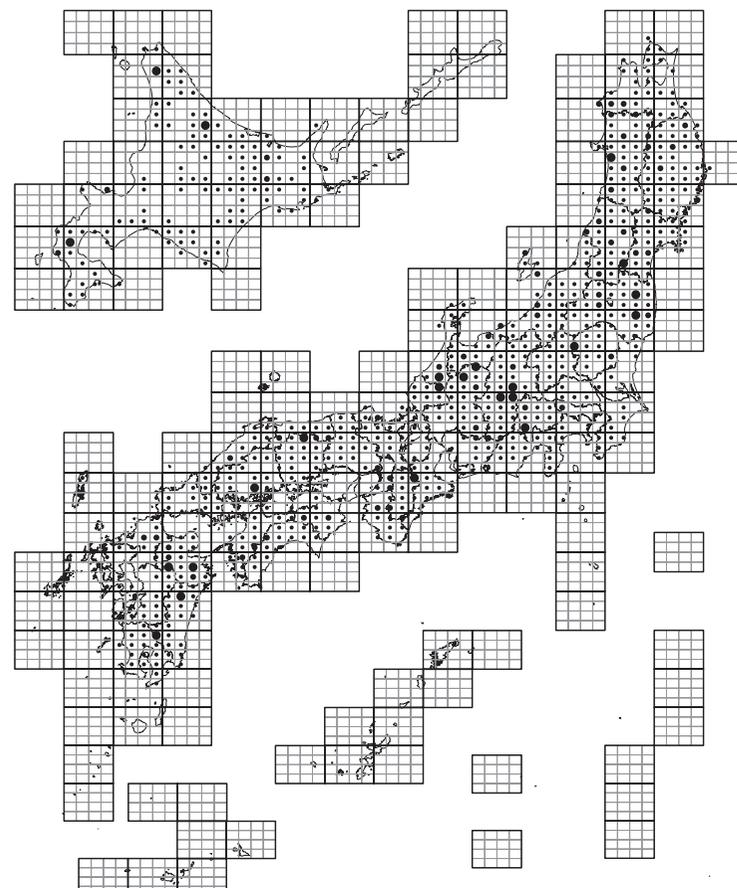
(生態) 平地から低山のシイ・ナラなどの落葉広葉樹林に多く、樹上に営巣する。4～8卵を16日前後抱卵し、20日前後で巣立つ。

繁殖期には昆虫をよくとり、越冬期には貯食しておいたドングリなどの木の実を多く食べる。

1974年－1978年   メッシュ数   A = 79   B = 145   C = 501



1997年－2002年   メッシュ数   A = 23   B = 67   C = 624



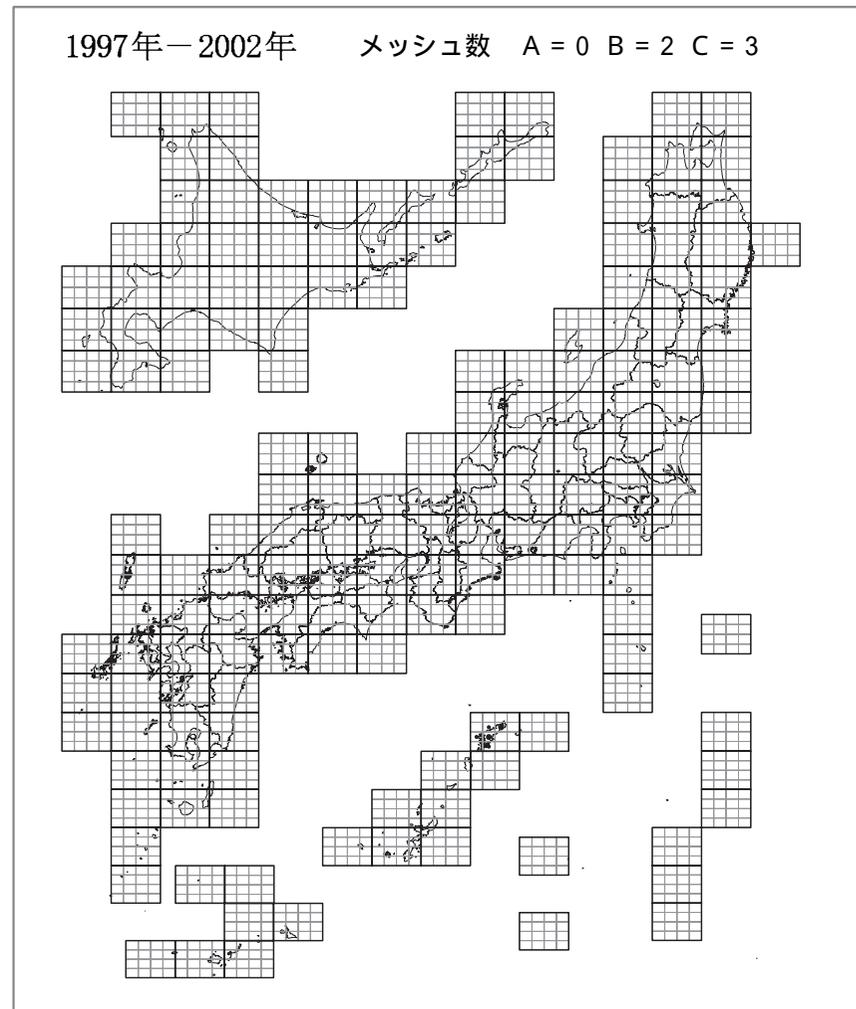
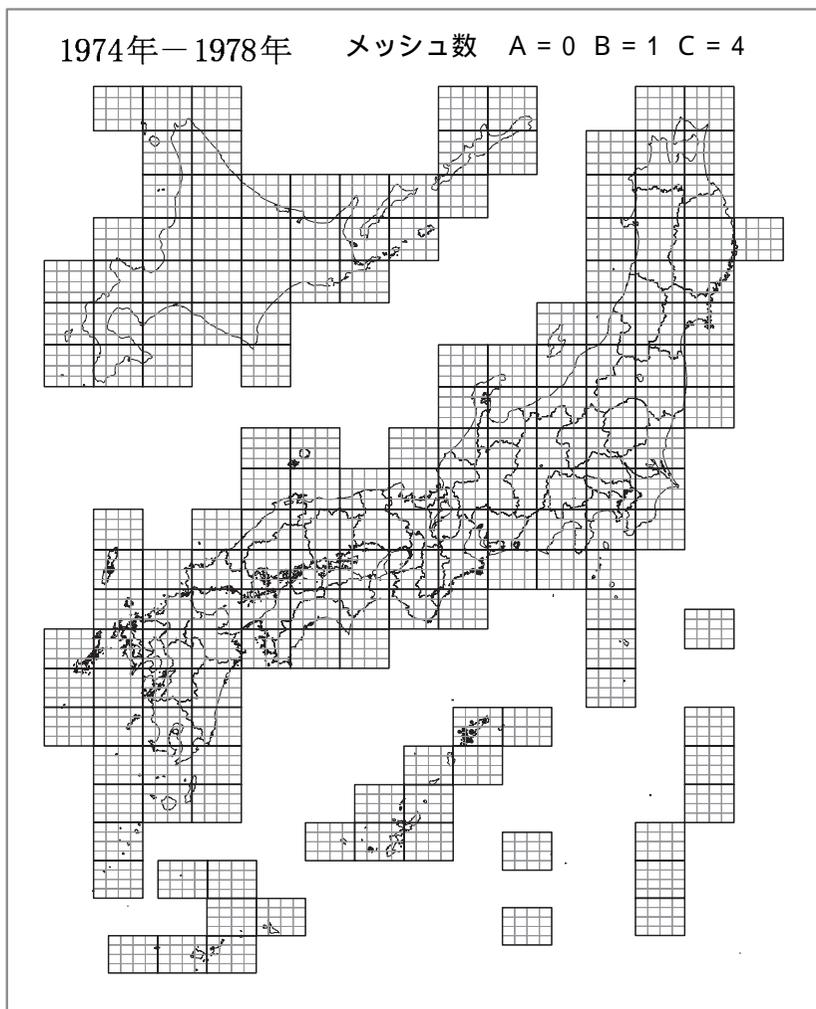
# ルリカケス

(分類) スズメ目カラス科 *Garrulus lidthi*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

(分布) 奄美大島と周辺の島嶼のみで繁殖する日本固有種。

(生態) 二次林を含む広葉樹林にすむが、大木のある常緑広葉樹林に最も多い。1～4月に樹洞や棚状の場所に営巣する。3～5卵を雌雄で20日前後抱卵し、25日前後で巣立つ。雑食性で地上と樹上で木の実、昆虫などを食べる。



# オナガ

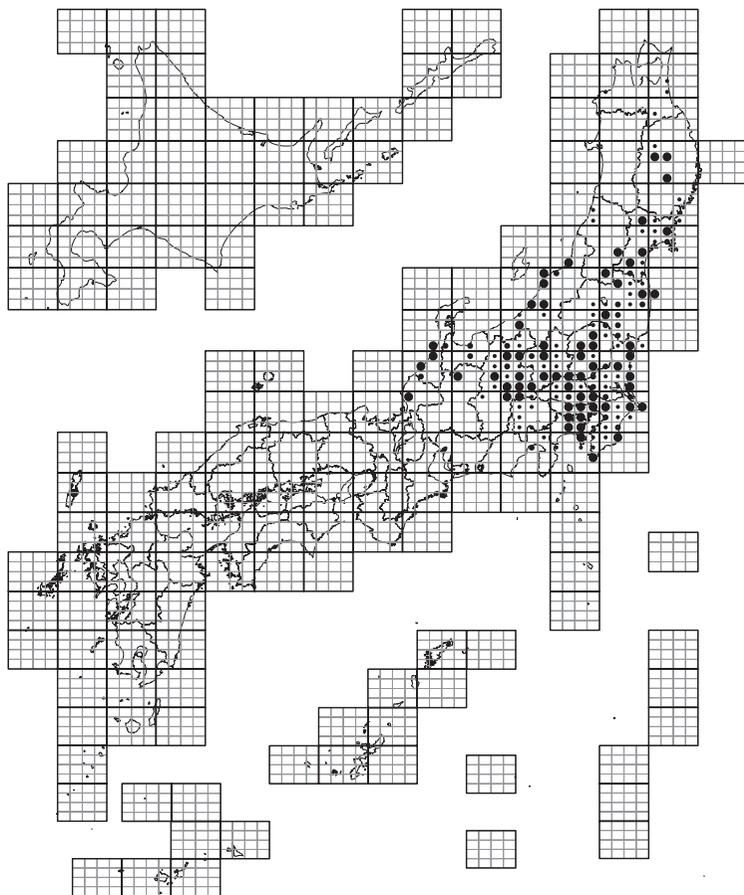
(分類) スズメ目カラス科 *Cyanopica cyana*

(環境省 RDB 種) -

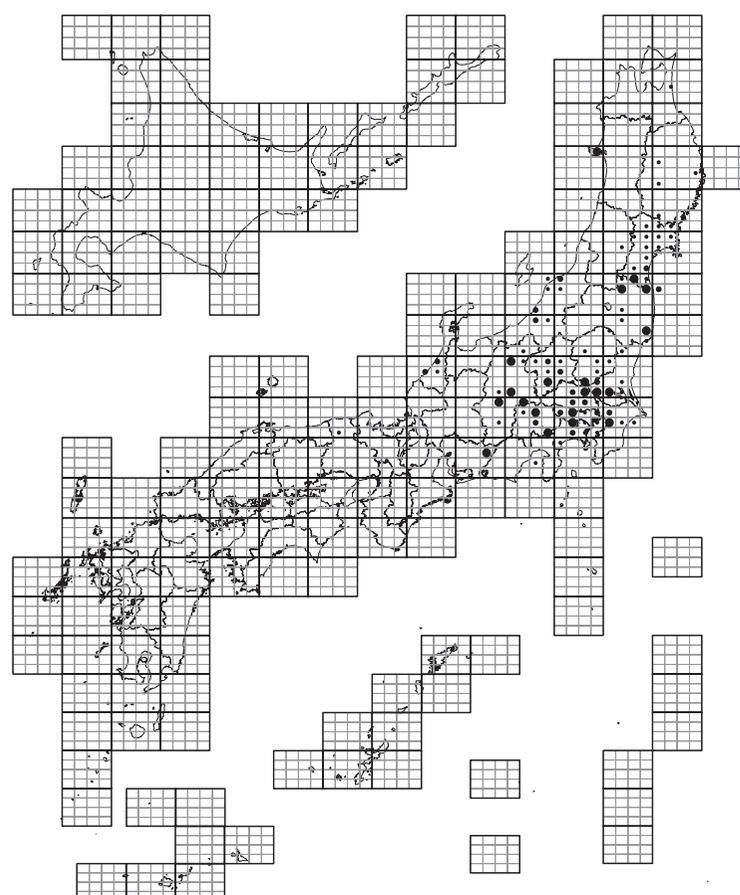
(分布) 本州の中部以北から東北で留鳥。ユーラシア東部、および不連続にスペイン、ポルトガルに分布。

(生態) 二次林を含む明るい広葉樹林の林縁にすみ、市街地にもみられる。5～8月に樹上に営巣する。雌が15日前後抱卵し、18日前後で巣立つ。

1974年－1978年    メッシュ数   A = 65   B = 25   C = 72



1997年－2002年    メッシュ数   A = 20   B = 18   C = 62



# カササギ

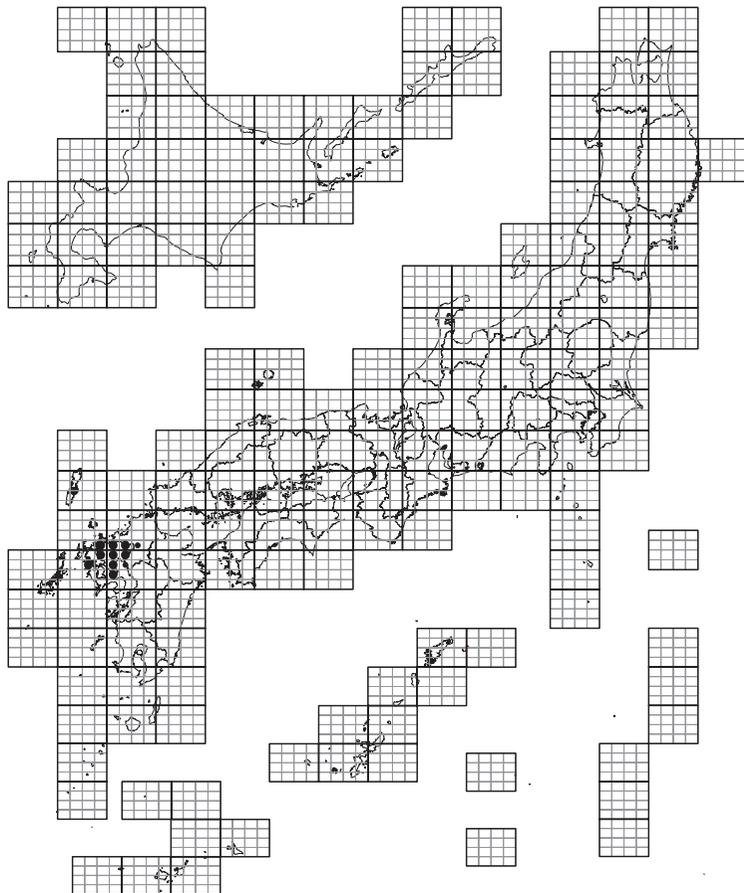
(分類) スズメ目カラス科 *Pica pica*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 九州北西部で留鳥。北半球中緯度地域を中心に分布。

(生態) 市街地を含む開けた場所や疎林の林縁にすむ。3～4月に樹上に営巣する。5～7卵を17日前後抱卵し、巣立った幼鳥は群れで付近に留まる。雑食性で、両生類、甲殻類などから果実、穀類などを食べる。

1974年－1978年    メッシュ数   A = 9   B = 2   C = 2



1997年－2002年    メッシュ数   A = 9   B = 1   C = 10

